仕

寺

蝶

鈴

シワテキ

越後貫森

隆夫

地頭

三武

孝

他男性会員

連

吟

賀

白

謡

会

•

会

於・横浜能楽堂舞台平成二十三年五月二十

(○四五-二六三-三○五十二日(日)午前九時二十

○ ○ 分 始

茂

波

小笠原

久珠子

地頭

菅原

秀子

他女性会員

紀

野静 健江 Ξ

石

河井

子

尾

渡

地 頭

青山

圭佑

副地頭

渡邊長壽

高 邉 長 壽

地頭· 三武

孝、 副地頭 森和夫

島川尾藤山 美總洋 千圭 代 恵 子子操子佑

玉籠雲采桜淡

段鼓山女川路 クキク セリセ

堤松森中加青

之太雀

三武、

北島、

亀

田

國廣

橋本、

高木、 舎 川

4

島

盛

久

神

埼

克

子

西

澤

滋

山

口

次

仕

謡

高木了二、 副地頭 舎 川 重隆

地 頭 •

平户、 三武、 青山、 松澤、 小森、 西澤

西

桜

国 亀

廣田

静子

地頭 口 副地頭・吉原昭三

11

森長 谷川

一八

4

宏

Ξ

4

島

洋

0

段

松

独

山

姥

子

杜

若

連

吟

シテ

二堤

恵 美代子

石菅石竹 井原井川

静秀佑綾 卯 江子子子

,	葵					弱		
			安鳥邯	鵜笠花野采敦		法		須
	上		達追	之之		無師本		磨源
	_		原舟鄲	段段筐宮女盛りせると		•		氏
舞	三 松 野	素	ŀ	セセセ	仕	橋	素	
囃子	澤仁	謡			舞	本	謡	
5	英子					鏡		
	雄		ほりま	11 上上 1 厂 3		子		シワテキ
			橋糸斎					吉金
	中			島山林名井木		Ξ		原山
	佐山		鏡 多 千 倍 子 子子	大真宏信静紀		武		昭武
	川 真		子子子	靖秀三代江子				三志
	武秀					孝		
	子地					地		西山北
	頭・		Ξ	渡		頭		澤森島
	漫		三武、	渡邉、		舎 川		滋和大
	渡邊長壽、		山 口	青山		舎川重隆		幸夫靖
			`	`		`		
	頭・		西尾、	三野、		地頭		
	西澤		尾崎	石 井		・高上		
	副地頭・西澤滋幸		า	石井 (佑)		副地頭・高木了二		
	一			-		_		

箙 草 子 洗 4 町 連 Ξ 野 仁 子 啓ま

鶴

亀

石

井

佑卯子

笛

大久保

直樹

シテレ シテ之 莉森 松渋鈴加 島井木藤 田川 總秀幸千 恵 洋 博子 子子子子 国亀西中 廣田尾尾 つ 静子枝操

琴

之

段

舎高高青 川木木山 重了直圭 隆二美佑

頭・ 平 Þ 仁英 会員有志 澤田

又

一先生追悼

口

キリ

鵺下

放花杜清難

僧筐若経波

小狂りセ

小金尾神三渡

島山崎崎武邊

子志子子孝壽

長

洋武純克

竹鶴

生

島亀

宮宮

隼嗣

太朗弘

仕

舞

(終演予定 後 五 一時五 0

注 注 注 注 注 注 (3) (2) (1) 会ど昼地素 終飲食謡謡 終了後、野毛の 飲み物をご持参T ほの一部省略個Y の「一の蔵」に 参下さい。 会員及び会員 用意致、範囲、 し素友 ま謡人 す参の °加参 な者加 お及は 、び自 楽仕由 **屋舞で** で地す。 給茶は省略しますのの担当氏名は別表記 で載 · 0 ペ通 ッり トで

・ボト

ル な

て 懇親会を